

2022年 8 月 15 日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹
(TEL. 052-446-6100)

STAND Therapeutics株式会社との資本業務提携のお知らせ

当社は、STAND Therapeutics株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO&CTO：樺山 博之、以下「STAND社」）との間で、STAND社が保有する技術の創薬応用の可能性を検証することを目的とした契約を締結し、難病・希少疾患治療薬の創製を目指した協業（以下「本提携」）を開始しましたのでお知らせいたします。

なお、本件は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません。が、有用な情報と判断したため、任意開示いたします。

1. 本提携について

(1) 本提携の理由

STAND社は、細胞内で機能する細胞内抗体の作製技術（以下「STAND技術」）により、難治性疾患に対する革新的な医薬品の創出を目指す創薬ベンチャー企業です。

疾患治療標的となる標的分子は細胞外だけでなく、細胞内にも多く存在します。抗体医薬品は、標的分子に対し高い特異性と親和性を持つことを特長とし、様々な疾患の治療薬として使われています。しかし、従来の抗体は細胞外では安定で機能しますが、細胞質内では不安定で凝集し機能しないため、これまで抗体の使用は細胞外に制限されていました。STAND技術は、抗体に安定化ペプチドタグを融合させることで抗体を安定化し、細胞質内環境でも凝集せずに治療標的分子へアプローチすることができるという特長を持ちます。

当社が保有する創薬技術との相乗効果が期待できる新たな創薬モダリティ（※1）となりうるものであり、創薬モダリティの拡充に取り組む当社の研究開発戦略と合致したことから本提携に至りました。

2. 業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

本提携におきまして、当社とSTAND社は、両社が保有する技術、リソースおよび医薬品研究開発のノウハウを活用して、新たな難病・希少疾患治療薬の創製を目指して、特定のイオンチャネルを標的とした細胞内抗体の作製と効果の検証に取り組みます。STAND社は自身が保有するSTAND技術を用いて細胞内抗体の設計と作製を担当し、当社は自身が保有するイオンチャネル創薬技術を活かして細胞内抗体の効果の検証を担当します。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	STAND Therapeutics株式会社	
(2) 所在地	東京都港区南青山2-2-15 ウィン青山942	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役CEO&CTO / 創業者 権山 博之	
(4) 事業内容	医薬品の研究開発	
(5) 資本金	3百万円	
(6) 設立年月	2019年11月	
(7) 大株主及び持ち株比率	権山 博之 (100.0%)	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	以下「(1) 資本関係」を参照
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

(1) 資本関係

本提携に先立つ2022年4月、当社は、STAND社が発行した第1回J-KISS型新株予約権を引き受けました。STAND社は、獲得した資金を元に研究開発の基盤を整え、当社との協業を推進し、相互の発展を目指してまいります。

① 新株予約権の内容

(1) 新株予約権の名称	第1回J-KISS型新株予約権
(2) 払込金額	50百万円
(3) 払込日	2022年4月28日

(注) J-KISS 型新株予約権とは、投資家が出資する段階で取得する新株予約権の個数が決まっていない有償の転換価格調整型新株予約権です。新株予約権の発行により投資を受けた後、事業が成長段階に入るシリーズAの投資ラウンドにおいて株式発行による資金調達をする際に、新株予約権を取得している投資家が一定の割引かれた価額で株式を取得することとなります。

4. 今後の見通し

本件による2022年12月期の業績への影響は軽微です。今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上

用語説明

※1 創薬モダリティ：低分子化合物、ペプチド、抗体、核酸等、治療手段の主体となる分子の種類のことを指します。近年の創薬基盤技術の発展により、従来の低分子医薬に加えて、抗体医薬、核酸医薬や遺伝子治療薬などの様々な分子が医薬品として用いられるようになっていきます。



2022年8月15日

STAND Therapeutics 株式会社

ラクオリア創薬株式会社

報道関係者各位

**STAND Therapeutics 株式会社とラクオリア創薬株式会社による
難病・希少疾患治療薬の創製を目指した協業開始のお知らせ**

STAND Therapeutics 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO&CTO：樺山博之、以下「STAND Therapeutics」）とラクオリア創薬株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：武内博文、以下「ラクオリア創薬」）は、STAND Therapeutics が保有する技術の創薬応用の可能性を検証することを目的とした契約を締結し、難病・希少疾患治療薬の創製を目指した協業（以下「本提携」）を開始しましたのでお知らせいたします。

STAND Therapeutics は、細胞内で機能する細胞内抗体の作製技術（以下「STAND 技術」）により、難治性疾患に対する革新的な医薬品の創出を目指す創薬ベンチャー企業です。疾患治療標的となる標的分子は細胞外だけでなく、細胞内にも多く存在します。抗体医薬品は、標的分子に対し高い特異性と親和性を持つことを特長とし、様々な疾患の治療薬として使われています。しかし、従来の抗体は細胞外では安定で機能しますが、細胞質内では強い還元環境下のため不安定で凝集し機能せず、これまで抗体の使用は細胞外に制限されてきました。STAND 技術は、抗体（single-chain Fv: scFv, variable domain of heavy chain of heavy chain antibody: VH）に安定化ペプチドタグを融合させることで抗体を安定化し、細胞質内環境でも凝集せずに治療標的分子へアプローチすることができるという特長を持ちます。

ラクオリア創薬は、最先端の生命科学技術を活用して医療分野においてニーズの高い疾患領域での新たな医薬品を生み出す「グローバル創薬イノベーター」を目指す研究開発型のベンチャー企業です。2008年の創業以来、主として痛みと消化器疾患分野における創薬研究に注力し、これまでに4つの医薬品（動物用・ヒト用）の創製に成功しています。

本提携におきまして、STAND Therapeutics とラクオリア創薬は、両社が保有する技術、リソースおよび医薬品研究開発のノウハウを活用して、新たな難病・希少疾患治療薬の創製を目指して、ある特定のイオンチャンネルを標的とした細胞内抗体の作製と効果の検証に取り組みます。STAND Therapeutics は自身が保有する STAND 技術を用いて細胞内抗体の設計と作製を担当し、ラクオリア創薬は自身が保有するイオンチャンネル創薬技術を活かして細胞内抗体の効果の検証を担当します。

本提携に先立つ 2022 年 4 月、ラクオリア創薬は STAND Therapeutics が発行した第 1 回 J-KISS 型新株予約権を引き受けております。STAND Therapeutics は獲得した資金を元に研究開発の基盤を整えておりましたが、このたび、実際に行う研究計画の内容について合意し、協業を実施することとなりました。

STAND Therapeutics とラクオリア創薬は、本提携がこれまで治療法が無かった、あるいは効果が十分でなかった難病・希少疾患に対する新たな治療薬の探索に加えて、細胞内抗体という新たなモダリティの創薬応用の道を拓く取り組みとしても重要な一歩であると考えております。STAND Therapeutics とラクオリア創薬は、本提携において両者の強みを活かし、アンメットメディカルニーズの克服に向けて力を注いでまいります。

【ラクオリア創薬について】

ラクオリア創薬は、名古屋市に研究拠点を有し、最先端の生命科学技術を活用し、医療分野においてニーズの高い疾患領域での新たな医薬品を生み出す「グローバル創薬イノベーター」を目指す研究開発型のベンチャー企業です。独自のオープン・イノベーションから革新的な新薬の種となる低分子化合物医薬を創り出し、製薬会社等と共同研究あるいはライセンスアウト（知的財産権の使用許諾契約）により、真に価値ある新たな治療薬を患者さんに届けることをその使命としています。詳細は同社のホームページ（<https://www.raqualia.co.jp>）をご覧ください。

【STAND Therapeutics 株式会社について】

STAND Therapeutics 株式会社は、2019 年に設立した、細胞内で機能する細胞内抗体の作製技術により、難治性疾患に対する革新的な医薬品の創出を目指す創薬ベンチャー企業です。従来の抗体は細胞内では不安定で凝集し、機能しないことが知られています。STAND 技術は、抗体(scFv, VHH)に安定化ペプチドタグを融合させることで、抗体を安定化し、細胞内環境でも凝集せずに治療標的の分子へアプローチすることができるという特長を持ちます。詳しくは、同社のホームページ（<https://www.stand-therapeutics.com/>）をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

ラクオリア創薬株式会社
経営企画部
電話：052-446-6100（代表）
E-mail：ask@raqualia.com

STAND Therapeutics株式会社.
経営企画部
電話：03-6868-4720（代表）
E-mail：contact@stand-therapeutics.com